令和8年度　第1回　学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立和泉支援学校
校長名	芥川　豊和

開催日時	令和8年6月23日（火）10時00分～
開催場所	大阪府立和泉支援学校
出席者(委員)	藤井会長、菅野委員、奥林委員、水田委員、永山委員、大嶌委員
出席者(学校)	芥川校長、大原教頭、松橋教頭、吉村事務長、大野首席、野上首席、山本首席、 西村小学部主事、吉村高等部主事
傍聴者	なし
協議資料	・令和8年度第1回学校運営協議会　次第 ・大阪府立和泉支援学校　学校運営協議会　実施要項 ・令和8年度学校経営計画 ・授業アンケート ・令和8年度使用教科書　　・令和8年度個別の指導計画フォーマット

議題等(次第順)

⑴　大阪府立和泉支援学校　学校運営協議会　実施要項
⑵　令和8年度学校経営計画
⑶　授業アンケート
⑷　令和8年度使用教科書

協議内容・承認事項等（意見の概要）

⑴　大阪府立和泉支援学校　学校運営協議会　実施要項・・・承認
⑵　令和8年度学校経営計画・・・承認
⑶　授業アンケート・・・承認
⑷　令和8年度使用教科書・・・承認

＜意見等＞
〇個別の指導計画・進路支援について
・計画の引き継ぎ（特に高等部卒業後）や活用の課題
・保護者・本人の理解の重要性
・合理的配慮の明確化の必要性（引継ぎ先が把握・理解できているか）
→ 学校より、移行支援計画として引き継ぎを実施している旨説明。

〇支援教育の現状について
・通常学級・支援学級・支援学校選択の難しさ
・進路決定における保護者判断の負担増大
・福祉を含めた支援制度周知の必要性

〇進路・就労について
・卒業後の就労継続の課題
・保護者の福祉制度への理解の重要性

〇支援学校における児童生徒の実態変化について
　校長より以下の報告あり
・小学部入学者数増加
・児童の特性多様化による今後の教育課程見直しの必要性

〇委員より
・進路選択において、学校見学に行くことによる理解の深化が必要
・多様な意見交換の重要性
・進路決定に向けた学校見学や体験学習の有効性等の意見があった。

〇校長より
・本日の意見を学校運営へ反映
・大規模工事に伴う安全面の確保を含めた、学校全体の安全管理徹底
・児童生徒増加への対応
・教育課程見直しの検討について…次回以降も継続的に意見を求める

〇会長より
・次回の運営協議会にて、各委員から、和泉支援学校の教育課程見直しに向けた意見集約として、進路選択についての各環境およびその周辺における現況の報告をお願いしたい。

次回の会議日程

日時	令和8年11月11日（水）
会場	大阪府立和泉支援学校